

表 4.1 北由利断層リニアメント整理表(1)

No.	名称	方向	長さ(km)	判読要素				確実度*1	評価*2	重複	地質状況等(露頭確認含む)	成因	活断層の判定
				鞍部	直線谷	変位地形	有り ×;無し						
1	- 1	NE	2.1	○	○	×		L3 >		背斜構造の翼部、TsとTaの境界、(泥岩と砂岩の境界)	差別侵食	非活断層	
2	- 2	NW	0.9	○		×		L3 >		背斜構造の翼部、TsとTaの境界	差別侵食	非活断層	
3	- 3	NW	1.4	○		×		L3 >		背斜構造の翼部、TsとTaの境界	差別侵食	非活断層	
4	- 1	NS	1	○	○	×		L3 >		天徳寺層桂根相中、背斜軸と並行	差別侵食(?)	非活断層	
5	- 2	NS	0.9		○	×		L3 >		TkとFmの境界(泥岩と砂岩の境界)	差別侵食	非活断層	
6	- 3	NS	0.3	○		×		L3 >		船川層中	差別侵食(?)	非活断層	
7	- 4	NS	1.3	○		×		L3 >		船川層中	差別侵食(?)	非活断層	
8	- 5	NS	1.6	○		×		L3 >		船川層中	差別侵食(?)	非活断層	
9	- 6	NS	0.4		○	×		L3 >	地質断層	船川層中	差別侵食(?)	非活断層	
10	- 7	NS	0.3		○	×		L3 >	地質断層近傍	船川層中	差別侵食(?)	非活断層	
11	- 8	NS	1.2	○	○	×		L3 >	地質断層	船川層中背斜軸	差別侵食(?)	非活断層	
12	- 9	NS	1.6	○	○	×		L3 >		船川層中背斜軸	差別侵食(?)	非活断層	
13	- 1	NS	0.7	○		高度不連続		L3		TkとFmの境界(泥岩と砂岩の境界)	差別侵食	非活断層	
14	- 2	NS	0.9		○	×		L3 >		船川層中(泥岩と砂岩の境界)	差別侵食	非活断層	
15	- 3	NS	1.6	○	○	×		L3 >		船川層中	差別侵食(?)	非活断層	
16	- 4	NS	1.3	○	○	×		L3 >		船川層中	差別侵食(?)	非活断層	
17	- 1	NS	0.8	○	○	×		L3 >		TkとFmの境界(泥岩と砂岩の境界)	差別侵食	非活断層	
18	- 2	NS	2	○	○	×		L3 >	地質断層、	TkとFmの境界(泥岩と砂岩の境界)	差別侵食	非活断層	
19	- 3	NS	1.9	○	○	×		L3 >	地質断層近傍、N	船川層中	差別侵食(?)	非活断層	
20	- 4	NS	0.6			×	三角末端面	L3 >	地質断層近傍	天徳寺層桂根相中	差別侵食(?)	非活断層	
21	- 5	NS	0.6	○		×		L3 >		天徳寺層桂根相中	差別侵食(?)	非活断層	
22	- 6	NS	2.9	○	○	×	(完新世段丘に変位な)	L3 >	地質断層、N	船川層中、近傍に堅岩露頭	差別侵食(?)	非活断層	
23	- 7	NS	2.6	○	○	×		L3 >		船川層中、近傍に堅岩露頭	差別侵食(?)	非活断層	
24	- 8	NS	1.2	○	○	×		L3 >		天徳寺層桂根相中	差別侵食(?)	非活断層	
25	- 9	NS	0.6	○	○	×		L3 >		延長上に堅岩露頭、NS方向粘土シーム(周辺やや軟質)	差別侵食	非活断層	
26	- 10	NS	0.8	○	○	×		L3 >		延長上に堅岩露頭、NS方向粘土シーム(周辺やや軟質)	差別侵食	非活断層	
27	- 11	NS	1.7	○	○	×	(完新世段丘に変位な)	L3 >		天徳寺層桂根相中	差別侵食(?)	非活断層	

変位地形; 逆引き崖等の断層変位に伴う崖、撓曲崖、高度不連続
谷屈曲、尾根屈曲、分離丘陵

*1活断層研究会(1991)による

*2桑原(1987)による

表 4.1 北由利断層リニアメント整理表(2)

No.	名称	方向	長さ	判読要素				有り ×, 無し	確実度*1	評価*2	重複	地質状況等(露頭確認含む)	成因	活断層の判定
				鞍部	直線谷	変位地形	その他							
28	- 12	NS	3.4	○	○	×	(完新世段丘に変位な		L3 >	地質断層近傍	TkとFmの境界(泥岩と砂岩の境界)	差別侵食	非活断層	
29	- 13	NS	2.8	○	○	×	(完新世段丘に変位な		L3 >	地質断層近傍	女川層と船川層の境界	差別侵食	非活断層	
30	- 14	NS	1	○	○	×			L3 >		女川層と船川層の境界	差別侵食	非活断層	
31	- 15	NS	0.6	○	○	×			L3 >		女川層中	差別侵食(?)	非活断層	
32	- 16	NS	2	○	○	×			L3 >		船川層中, 背斜軸部	差別侵食(?)	非活断層	
33	- 1	NS	0.8	○	○	×			L3 >		天徳寺層桂根相中	差別侵食(?)	非活断層	
34	- 2	NS	0.3		○	×			L3 >		天徳寺層桂根相中	差別侵食(?)	非活断層	
35	- 3	NS	2.5	○	○	×	(完新世段丘に変位な		L3 >	地質断層	TaとTkの境界(泥岩と砂岩の境界)	差別侵食	非活断層	
36	- 4	NS	1.3	○	○	×			L3 >		天徳寺層中	差別侵食(?)	非活断層	
37	- 5	NS	1.2	○	○	×			L3 >		天徳寺層中	差別侵食(?)	非活断層	
38	- 6	NS	1.2	○	○	×	(完新世段丘に変位な		L3 >		TsとTaの境界	差別侵食	非活断層	
39	- 7	NS	2	○	○	×			L3 >		TsとTaの境界	差別侵食	非活断層	
40	- 1	NS	1.3	○	○	×			L3 >		天徳寺層中	差別侵食(?)	非活断層	
41	- 2	NS	1.2		○	×			L3 >		天徳寺層中	差別侵食(?)	非活断層	
42	- 3	NS	0.4				高度不連続		L3		天徳寺層中	差別侵食(?)	非活断層	
43	- 4	NS	2.5	○		×			L3 >		天徳寺層中	差別侵食(?)	非活断層	
44	- 5	EW	0.7	○	○	×			L3 >		天徳寺層中	差別侵食(?)	非活断層	
45	- 1	NS	3.5				高度不連続		L3		海岸線(芦川河口でリニアメント上に天徳寺層の堅岩が分布する。)	海岸浸食	非活断層	
46	- 2	NS	1.8				高度不連続		L3		海岸線	海岸浸食	非活断層	
47	- 3	NS	2.5				高度不連続	直線状の崖	L3		海岸線(海食崖基部には天徳寺層の堅岩が分布する。)	海岸浸食	非活断層	
48	- 1	NS	2.2				高度不連続	連続する崖	L3		船川層中の安山岩と泥岩の境界	差別侵食	非活断層	
49	- 2	NS	0.9				×	連続する崖	L3 >		船川層中の安山岩と泥岩の境界	差別侵食	非活断層	
50	- 3	NS	0.2				×	三角末端面	L3 >		船川層中の安山岩と泥岩の境界	差別侵食	非活断層	
51	N-	NS	9		○		丘陵内部	(完新世段丘に変位な	確実度	L3 >	地層方向	差別侵食	非活断層	
52	N-	NS	6		○		丘陵内部	(完新世段丘に変位な	確実度	L3 >	地質断層、2,3,6	一部岩石境界	差別侵食	非活断層

変位地形; 逆向き崖等の断層変位に伴う崖、撓曲崖、高度不連続
谷屈曲、尾根屈曲、分離丘陵
N- の判読要素、評価は文献による。

*1活断層研究会(1991)による

*2桑原(1987)による